

イラスト：渡辺 崇(日本画家/文化の森学習係)

文化の森 ☎ 28-1110

美濃加茂市でも増え始めて  
います。

一見、きれいに見えるのですが...  
増えてくると...

環境省では「生態系被害防止外来種  
リスト」に指定されています。



### コンテリクラマゴケ (イワヒバ科)

クラマゴケという、名前や姿かたちからして、シダの研究者以外にはコケにしか見えない柔らかく地面をはうシダがあります。しかし今回紹介するのは、中国原産のコンテリクラマゴケ。クラマゴケが巨大化し、四方に茎が広がり所々に根を出して瞬く間に一面を覆ってしまいます。むしり取っても根は残り、かえって胞子をばらまいて増やしているような困りものです。

漢字では「紺輝鞍馬苔」。その名の通り、葉の表面が怪しく紺色に輝きます。その色は植物ではなくまるで金属。ひと気のない山道で出くわすと、よく馴れた私でも思わず足がすくみ背筋が冷たくなります。

夕暮れの山道では出合いたくないシダ。くれぐれもご用心。

(美濃加茂自然史研究会 むらさきなり 村瀬正成)

